

黒崎二丁目地区市街地再開発事業の進捗状況について（報告）

黒崎二丁目地区市街地再開発準備組合は、5月23日に開催された通常総会において、正式に解散することを議決した。

1 準備組合のこれまでの取り組み

黒崎二丁目地区は、黒崎の中心に位置し、JR黒崎駅と文化交流拠点を結ぶ、ふれあい通りに面した、店舗などが集まる区域である。

区域内には、密集した小規模な木造建築物や、老朽化した建物が見受けられるなど、土地の合理的かつ健全な高度利用や、建築物の機能更新が必要な地区である。

この地区の再整備を図るため、平成22年11月に地元地権者を中心とした、黒崎二丁目地区市街地再開発準備組合が設立された。

その後、準備組合において、再開発の事業計画の検討を重ね、各地権者との合意形成に努めてきた。

2 解散に至る経緯

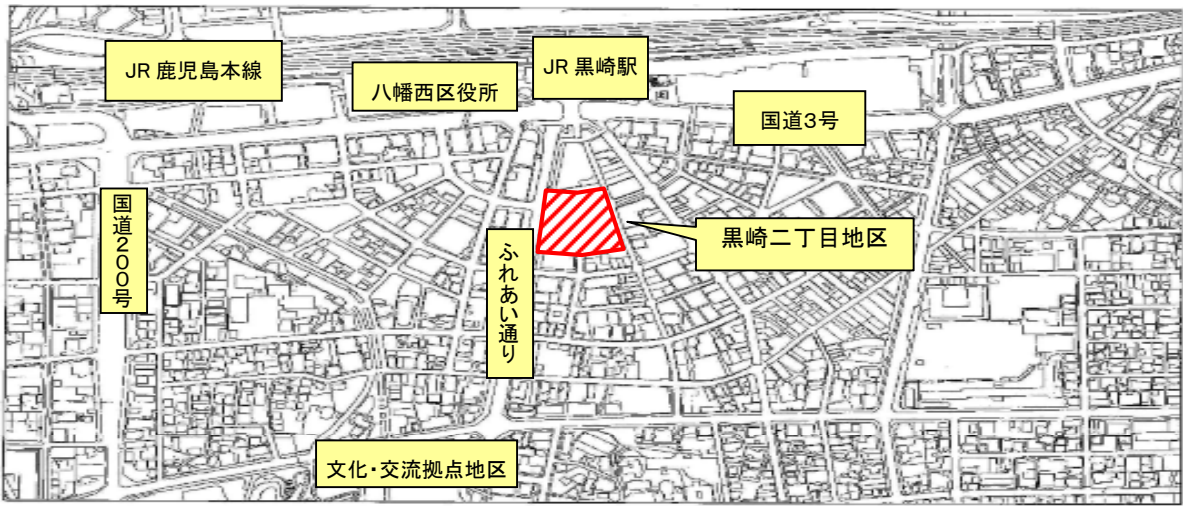
しかしながら、現時点において合意に至らず、一部地権者の反対や、大口地権者の退会などもあって、地区全体での事業実施が困難となり、準備組合が目指していた都市計画事業としての法定再開発事業の見通しが立たなくなった。

このため、黒崎二丁目地区市街地再開発準備組合は、5月23日に開催された通常総会において、正式に解散することを議決したものである。

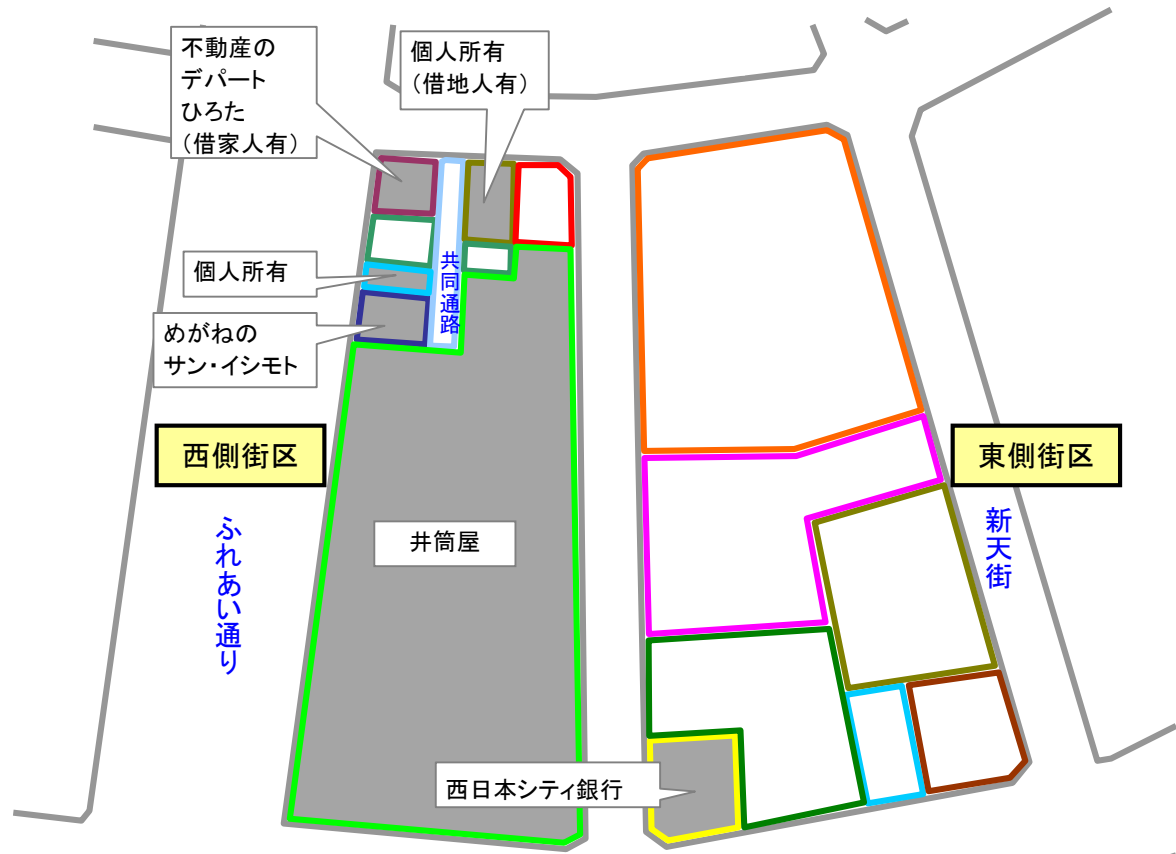
3 今後の取り組み

今後は、西側街区において、(株)井筒屋のアネックス1跡地を中心に、隣接する地元地権者で、優良建築物等整備事業などの事業手法を活用した整備計画について、引き続き検討していく予定である。

黒崎二丁目地区 位置図



黒崎二丁目地区市街地再開発準備組合の加入状況 (平成 28 年 4 月現在)



【準備組合加入者数】 平成 28 年 4 月現在

関係権利者 (総数)	準備組合員数
土地所有者 (13人)	6人
借地権者 (5人)	1人
借家権者 (15人)	1人
合計 (33人)	8人

【凡例】

: 準備組合加入
 : 準備組合非加入